

## ●熊本市●

フットワーク・ネットワーク・チームワーク  
がまだす熊本！！

熊本市版！

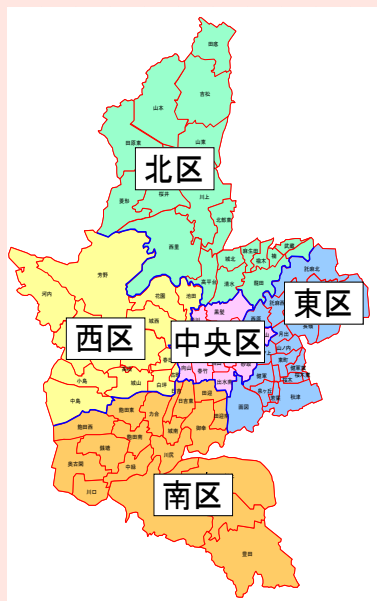
熊本市では・・・

精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向け、医療・福祉・ピア・行政の関係機関の連携による取り組みを行い、精神障がい者の地域移行と重層的な支援体制を推進してきます。

1 県又は政令市の基礎情報



熊本市



取組内容

【精神障害者の地域移行の取り組み】

- 精神障がい者地域移行支援部会の開催
- 区役所単位の取り組みの情報共有
- 地域体制整備アドバイザー配置事業
- ピアサポート活用事業

【人材育成・連携促進・啓発の取り組み】

- 県主催研修企画チームへの協力
- 熊本市障がい者相談支援事業所連絡協議会との合同研修会の開催
- 地域移行支援に関する啓発  
(ポスター掲示・リーフレット活用、病院研修 など)



「ひごまる」

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉圏域数 (H31年4月時点)	1	か所	
市町村数 (H31年4月時点)	1	市町村	
人口 (H31年4月時点)	738,063	人	
精神科病院の数 (H31年4月時点)	20	病院	
精神科病床数 (H30年6月時点)	3,251	床	
入院精神障害者数 (H30年6月時点)	合計	2,821	人
	3か月未満 (%:構成割合)	667	人
		23.6	%
	3か月以上1年未満 (%:構成割合)	507	人
		18.0	%
	1年以上 (%:構成割合)	1,647	人
58.4		%	
うち65歳未満		545	人
	うち65歳以上	1,102	人
退院率 (H●年●月時点)	入院後3か月時点		%
	入院後6か月時点		%
	入院後1年時点		%
相談支援事業所数 (H30年4月時点)	基幹相談支援センター数	0	か所
	一般相談支援事業所数	25	か所
	特定相談支援事業所数	57	か所
保健所数 (H30年4月時点)	1	か所	
(自立支援)協議会の開催頻度 (H30年度)	(自立支援)協議会の開催頻度	4	回/年
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有・無	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況 (H31年4月時点)	都道府県	有・無	か所
	障害保健福祉圏域	有・無	1 / 1 か所/障害圏域数
	市町村	有・無	1 / 1 か所/市町村数

## 2-① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

## 『熊本市精神障がい者地域移行支援事業』

熊本市では、精神保健医療福祉政策における「入院医療中心から地域生活中心へ」の基本理念に基づき、精神障がい者の地域移行・地域定着に必要な地域体制の整備を図るとともに、地域の関係者が連携して退院支援を行うことで、精神障がい者の地域移行及び自立を促進することを目的に、「熊本市精神障がい者地域移行支援事業」を実施している。

## 事業内容

## 【体制整備関係】

関係機関との連携による取り組みや定期的な検証を行い、精神障がい者の地域移行と重層的な支援体制を推進する。

- 1 精神障がい者地域移行支援部会の開催
- 2 各区における地域移行支援連絡会の実施

## 【退院支援関係】

各精神科病院や相談支援事業所等に対し、以下の事業を活用し、退院支援を積極的にサポートする。

- 1 地域体制整備アドバイザー配置事業
- 2 ピアサポート活用事業
- 3 退院支援制度等の周知に関する事業

# 2-② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

## 『事業体制図と協議の場』

熊本市障がい者自立支援協議会（年4回開催）

進捗報告  
課題提起等

進捗管理・評価  
対応策の検討

精神障がい者地域移行支援部会（月1回）

精神科病院

医師・看護師・PSW  
OT・心理等

相談支援事業所  
（委託・指定）

関係団体

区役所

こころの健康  
センター

ピアサポーター

地域体制整備  
アドバイザー

精神保健福祉室

必要に応じ作業  
班を設置

事務局会議  
部会長・副部会長  
アドバイザー  
精神保健福祉室

・事業の進捗管理  
・研修の企画開催  
・区毎の取組支援

情報共有

熊本県地域移行支援研修会  
（年1回）

課題把握・方策  
の検討

進捗確認・課題の共有

区単位での関係機関による取組み（随時開催）

中央区

東区

西区

南区

北区

地域精神保健福祉  
連絡協議会  
（年1回）

進捗管理  
・評価  
対応策の  
検討等

精神科協会

関係職能団体

民生委員児童委員協議会

進捗報告  
課題提起等

家族会

当事者会

相談支援事業所

警察

市関係部署

保健・医療・福祉関係者による協議の場

### 3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

熊本市では、平成17年度から精神科病院・事業所・行政等による連携会議を開始し、事例検討、ニーズ調査、研修会、情報誌の作成等を行った(平成25年度より熊本市障がい者自立支援協議会の部会に位置付けた)。

平成24年度の政令市移行後は、地域体制整備アドバイザー配置事業、高齢入院患者地域支援事業、ピアサポート活用事業を開始。地域移行支援協議会において事業評価を行った。

平成27年度からは、熊本県主催の人材育成研修に参画し、圏域毎のロードマップを作成。その後の進捗状況を連携会議で共有しながら課題や解決方法を検討している。また、長期入院精神障がい者の地域移行に関する意向調査を患者および病院職員に実施し、調査結果をもとに平成29年度には、「退院支援ポスター」および「地域移行支援リーフレット」を作成し、地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)の啓発を行なっている。

H17	H20-H23	H24-H26	H27-H28	H29-H30	R1
連携会議 (精神障がい者地域移行支援部会)					
事業開始	精神障がい者地域移行支援特別対策事業 (実施主体:熊本県)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域体制整備アドバイザー配置事業</li> <li>・高齢入院患者地域支援事業</li> <li>・ピアサポート活用事業</li> <li>・地域移行支援協議会設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続(検証事業)</li> <li>・意向調査実施</li> <li>・圏域毎の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続</li> <li>・地域相談支援の啓発(ポスター・リーフレット作成)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続</li> <li>・構築支援事業の開始</li> </ul>



研修会の様子



ポスターとリーフレット

## 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

<平成30年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (H30年度当初)	実績値 (H30年度末)	具体的な成果・効果
①病院内におけるポスターの掲示数	20	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8割の病院で、院内掲示ができていた。</li> <li>・入院患者にとって、地域移行支援を知る機会ができた。</li> </ul>
②地域移行支援のサービス利用者数	4	1	
③			

## 5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

### 【特徴(強み)】

1. 月1回の協議の場(精神障がい者地域移行支援部会)により、関係機関による顔の見えるネットワークができつつある。
2. 区単位の連絡会議が始まり、各区の実状と課題を共有して取り組みを検討している。
3. 長期入院患者の意向調査により精神科病院の入院患者の実態を把握でき、啓発ツール(ポスター・リーフレット)を持っている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
地域相談支援の利用件数が増えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター・リーフレットを活用した、地域相談支援のさらなる啓発。</li> <li>・地域相談支援の利用促進に向けた調査・検討会の実施。</li> </ul>	行政	調査等の実施
		医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスター・リーフレットの活用</li> <li>・調査への協力</li> </ul>
		福祉	・リーフレットの活用、調査への協力
		その他関係機関・住民等	
医療機関と相談支援事業所が連携した地域移行・地域定着の支援イメージが見えづらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関と相談支援事業所の連携促進、地域移行に関する支援力向上のための研修及び意見交換の実施。</li> </ul>	行政	研修会の機会を設定、関係機関への周知
		医療	積極的な研修会への参加
		福祉	積極的な研修会への参加
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状 (今年度当初)	目標 (令和元年度末)	見込んでいる成果・効果
①地域移行支援のサービス利用件数	1件	5件	熊本市第5期障がい福祉計画の目標値達成
②地域相談支援の利用		要望書の提出	サービスの利用手続きの簡略化
③連携促進・支援力向上のための研修会		開催	連携促進、地域移行に関する支援力の向上

## 6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今年度の取組スケジュール

時期(月)	実施する項目	実施する内容
R1年5月		事業説明、年間計画確認、実施内容に関する意見交換
6月	地域移行に関する支援力の向上	地域移行支援に関する基礎研修
前半	連携促進 地域移行に関する支援力の向上 地域相談支援の利用促進	部会内研修の実施(随時) 区毎の取り組みの進捗確認・課題の共有(随時) 地域相談支援の利用に関する調査、地域相談支援の利用促進のための検討 など
後半	連携促進 地域移行に関する支援力の向上	部会内研修の実施(随時) 区毎の取り組みの進捗確認・課題の共有(随時) 事例検討 ピアサポーターとの意見交換 医療機関および相談支援事業所の連携促進研修会 など (相談支援部会の合同研修会)
R2年3月		事業の振り返り、次年度計画